

【様式1】 ※印欄は、記入しないこと。

受験番号 ※

2020年度 小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学願書
(一般入試)

ふりがな 男
氏名 女
生年月日 西暦 年 月 日生
年 齢 歳 (2020年4月1日現在)

志願者	現住所	〒 —	
	出願資格	電話 () — 携帯電話 () —	
学歴	西暦 年 月	大学	学部 学科
	年 月	西暦 年 月 日	・卒業 ・卒業見込み
	年 月		・3年次在学
職歴	西暦 年 月～ 年 月	高等学校卒業	
	年 月～ 年 月		

志望コース	<input type="checkbox"/> 経済学コース <input type="checkbox"/> 国際商学コース <input type="checkbox"/> 企業法学コース <input type="checkbox"/> 社会情報コース		
国際商学コース 志望者のみ	英語専修免許の取得希望について	有 ・ 無	
学力検査科目〔注1〕			
「英語」選択者のみ	提出するスコア（試験）の種類（○で囲む）	受験時期	
	TOEFL iBT ・ TOEIC	西暦 年 月	
「ミクロ経済学」・ 「マクロ経済学」 選択者のみ	経済学検定試験（ERE）の成績利用の有無（○で囲む）	・利用する ・利用しない	

〔注1〕学力検査科目欄には、2科目の科目名を記入すること。国際商学コース志願者のうち専門科目「異文化理解」選択者は、比較文化、応用言語学、英文学のいずれか1分野を学力検査科目欄へ記入すること。
国際商学コースの学力検査については、希望指導教員の専門科目を受験すること。

希望指導教員名(任意記入)〔注2〕	
-------------------	--

〔注2〕国際商学コース及び企業法学コースの志願者に限り、指導を希望する教員がいる場合は、任意で記入することができる。ただし、入学後に希望した教員の指導が約束されるものではない。

【様式2】 ※印欄は記入しないこと。

2020年度小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学試験
検定料領収書（控）

受験番号	※
住所	
氏名	
納付番号	2019-
金 30,000円	
上記のとおり納付します。 出納役 国立大学法人小樽商科大学 会計課経理係長 殿	

(注) 住所・氏名のみ記入すること。

2020年度小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学試験
検定料領収書

受験番号	※
住所	
氏名	
納付番号	2019-
金 30,000円	
上記の金額領収しました。 出納役 国立大学法人小樽商科大学 会計課経理係長	

(注) 住所・氏名のみ記入すること。

切り離さないこと

2020年度 小樽商科大学大学院商学研究科
現代商学専攻博士前期課程入学試験

照 合 票
(一般入試)

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>写真貼付 (縦4cm×横3cm) 出願前3ヶ月以内に撮影した、正面向、上半身、脱帽のもの。</p> </div> <p>写真裏面には氏名を記入し、剥がれないように糊付けすること。</p>	受験番号	※
	志望コース	<input type="checkbox"/> 経済学コース <input type="checkbox"/> 国際商学コース <input type="checkbox"/> 企業法学コース <input type="checkbox"/> 社会情報コース
	学力検査科目 〔注〕	
	(ふりがな) 氏名	男 ・ 女
	生年月日	西暦 年 月 日生

〔注〕学力検査科目欄には、2科目の科目名を記入すること。国際商学コース志願者のうち専門科目「異文化理解」選択者は、比較文化、応用言語学、英文学のいずれか1分野を学力検査科目欄へ記入すること。

【様式3】 ※印欄は記入しないこと。

受験番号	※
------	---

氏名	
----	--

2020年度 小樽商科大学大学院商学研究科現代商学専攻博士前期課程

志望理由及び研究計画書

(一 般 入 試)

志望コース	コース
-------	-----

【国際商学コース志望者のみ】 英語専修免許の取得希望について	有・無
-----------------------------------	-----

【作成要領】

次の①～③の項目について、それぞれA4サイズ用紙2枚程度（計6枚程度）にワープロ等（手書きも可）で作成し、添付すること。

また、下部に総ページ数が分かるように、ページ番号（例 1 / 6・・・6 / 6）を記入すること。

〔注〕 英語専修免許の取得を希望する場合は、①～③の全てを英語で記入すること。

- ① 本専攻及びコースを志望した理由
- ② 入学後の研究計画
- ③ 博士前期課程修了後の展望